

開催報告

Vol.9 「わたしたちの図書館」

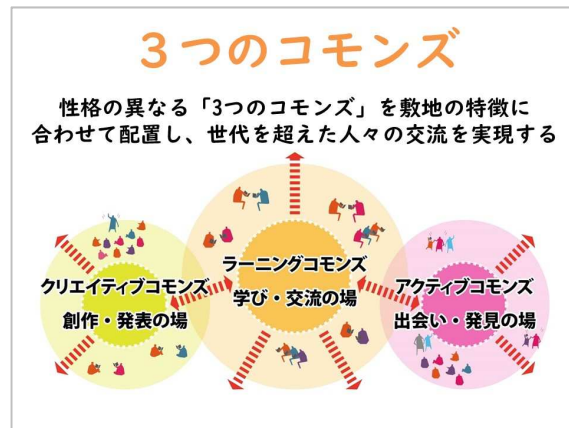
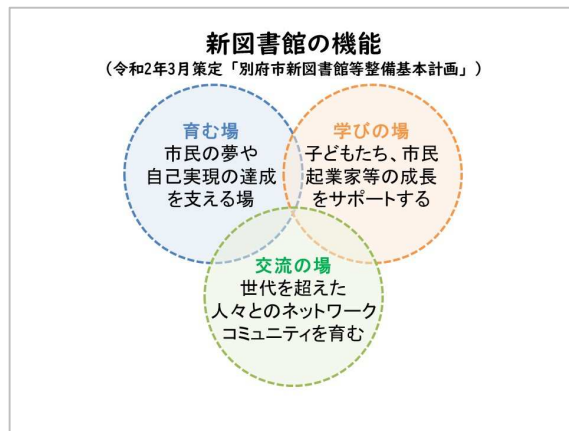
開催日：令和4年5月20日（金）19時～21時

会場：別府市役所1F レセプションホール

参加人数：31人

1 建設予定地及び設計の考え方について

はじめに、設計者（佐藤総合計画）から、令和2年3月策定の「別府市新図書館等基本計画」のなかから、新図書館の建設予定地と備える機能を共有したうえで、機能を実現するための建築的な工夫として、3つのcommons（＝みんなの居場所）を配置する計画を説明した。つづいて、出会い・発見の場としてのアクティブcommons、学び・交流の場としてのラーニングcommons、創作・発表の場としてのクリエイティブcommonsの3つのcommonsそれぞれの性格や具体的にそこで行われる活動のイメージについて、先進的な図書館の事例を挙げて、紹介した。



2 グループ形式での意見交換

その後、5つのグループに分かれて、市民にも観光客にも立ち寄りやすく、個人にもグループにも居場所があり、屋外も含めて交流できる場を作るアイデアを出してもらった。各グループには設計者や市職員も加わり、参加者からの意見を1つ1つ聞き取った。最後のグループごとの発表では、「障がい者に配慮したバリアフリーな施設にしてほしい」「屋外には足湯のくつろぎスペースがほしい」「ひとりで本を読む静かな空間と人と交流できる空間、どちらも用意してほしい」「本を通していろいろな人と交流できる講座を開催してほしい」などの意見が出された。



3 まとめ

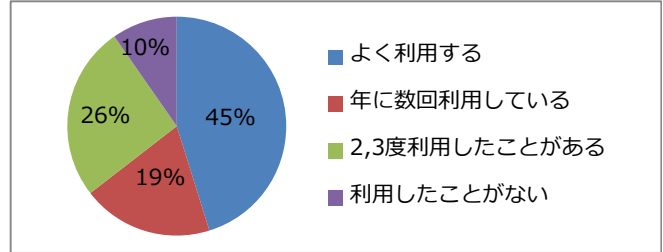
小・中学生から社会人、高齢の方まで、多世代の多様なバックグラウンドを持つ方に参加いただき、幅広い要望やアイデアを聞き取ることができた。

別府市新図書館等整備事業 オープンプラットフォーム会議vol.9 アンケート

参加者31名（回答率100%）※自由回答は原文をそのまま掲載しています。

1. 現在、別府市の図書館を利用していますか？

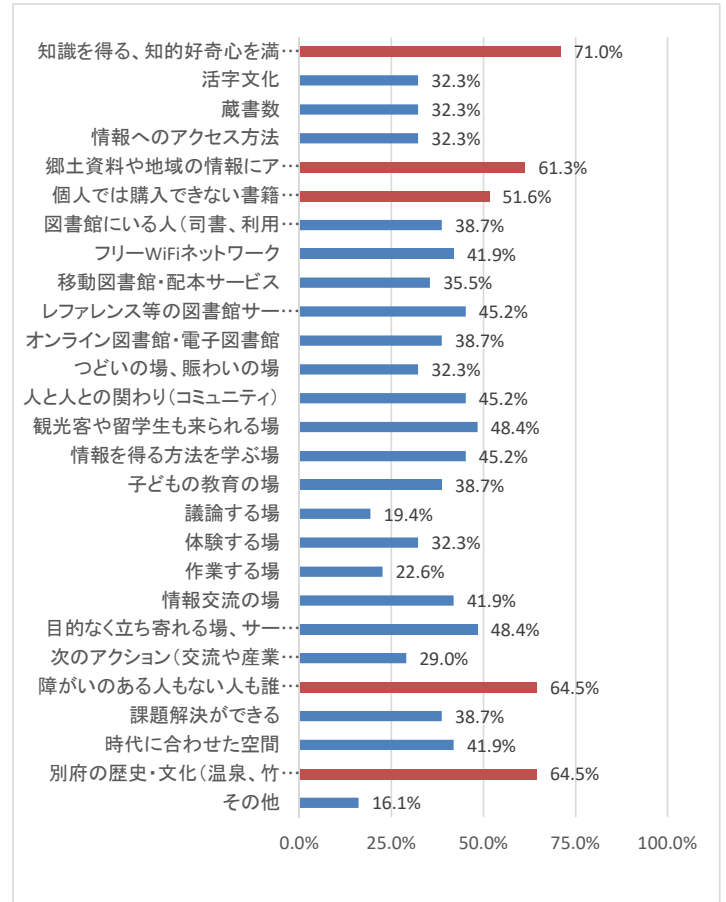
項目	回答数	%
よく利用する	14	45.2%
年に数回利用している	6	19.4%
2,3度利用したことがある	8	25.8%
利用したことがない	3	9.7%
小計	31	100.0%



- ・「よく利用する」が4割以上を占めた。
- ・一方「利用頻度が極めて少ない」または、「利用したことがない」人が半数以上を占め、現に図書館利用頻度が低くても関心が高いことがうかがえる。

2. あなたが新しい時代に図書館に求めるものは何ですか。（複数回答可）

項目	回答数	%
知識を得る、知的好奇心を満たす	22	71.0%
活字文化	10	32.3%
蔵書数	10	32.3%
情報へのアクセス方法	10	32.3%
郷土資料や地域の情報にアクセスできる	19	61.3%
個人では購入できない書籍やデータベース	16	51.6%
図書館にいる人（司書、利用者）	12	38.7%
フリーWiFiネットワーク	13	41.9%
移動図書館・配本サービス	11	35.5%
レファレンス等の図書館サービス	14	45.2%
オンライン図書館・電子図書館	12	38.7%
つどいの場、賑わいの場	10	32.3%
人と人との関わり（コミュニティ）	14	45.2%
観光客や留学生も来られる場	15	48.4%
情報を得る方法を学ぶ場	14	45.2%
子どもの教育の場	12	38.7%
議論する場	6	19.4%
体験する場	10	32.3%
作業する場	7	22.6%
情報交流の場	13	41.9%
目的なく立ち寄れる場、サードプレイス	15	48.4%
次のアクション（交流や産業など）を生む場	9	29.0%
障がいのある人もない人も誰でも利用できる場	20	64.5%
課題解決ができる	12	38.7%
時代に合わせた空間	13	41.9%
別府の歴史・文化（温泉、竹細工など）がわかる	20	64.5%
その他	5	16.1%
回答者数	31	

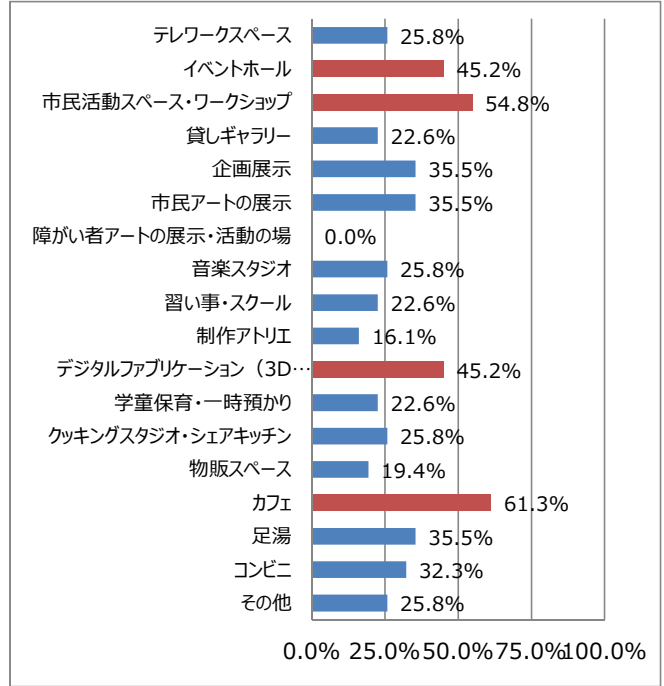


<その他>

- ・映画鑑賞も出きたらいいなあ…と思う。（ネットカフェのような1人ずつ個室になっているとなおよい）
- ・障がい者用トイレ、段差、駐車場（車イス用に屋根を）
- ・蔵書構成（数ではなく内容）
- ・省エネ、自然エネルギーの図書館
- ・現在、大活字本を愛用しています。高齢化社会の対応としても種類や数を増やして頂きたい。リクエストの受付があると有難い。
- ・「知識を得る、知的好奇心を満たす」が7割以上と最も多く、次いで「郷土資料や地域の情報にアクセスできる」「障がいがある人もない人も誰もが利用できる場」「別府の歴史・文化（温泉、竹細工など）がわかる」が6割以上を占めた。
- ・資料の充実と併せて、ダイバーシティや省エネなど現代的課題に対応することも求められている。

3. 図書館にどのような機能があれば利用したいですか？（複数回答可）

項目	回答数	%
テレワークスペース	8	25.8%
イベントホール	14	45.2%
市民活動スペース・ワークショップ	17	54.8%
貸しギャラリー	7	22.6%
企画展示	11	35.5%
市民アートの展示	11	35.5%
障がい者アートの展示・活動の場	0	0.0%
音楽スタジオ	8	25.8%
習い事・スクール	7	22.6%
制作アトリエ	5	16.1%
デジタルファブリケーション（3Dプリンターなど）	14	45.2%
学童保育・一時預かり	7	22.6%
クッキングスタジオ・シェアキッチン	8	25.8%
物販スペース	6	19.4%
カフェ	19	61.3%
足湯	11	35.5%
コンビニ	10	32.3%
その他	8	25.8%
回答者数	31	



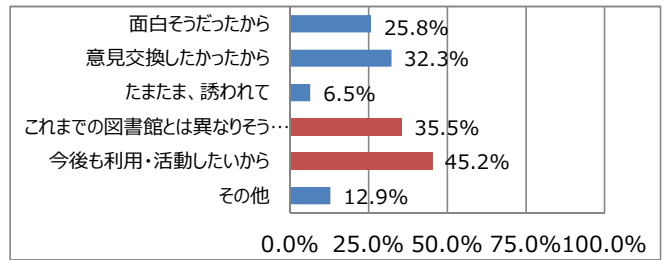
<その他>

- ・講演会、映写会、コンサートなどできるイベントホール（200席程度）
- ・エンシカルな（事務局注：人・社会・地域・環境に配慮された）ショップ&カフェ
- ・自費出版や簡単な冊子が制作できる場所
- ・5Gとじゆうに本がかけて図書館にしようできるせつびとけんり
- ・本、又は、テーマ（生き甲斐について、好奇心について等）を定めた意見交換会
- ・公園（周辺）の散策
- ・温泉
- ・プラネタリウム

- ・「カフェ」が6割以上を占め、次いで「市民活動スペース・ワークショップ」が半数を超えた。
- ・「イベントホール」「デジタルファブリケーション（3Dプリンターなど）」も4割以上を占めた。

4. 今回のオープンプラットフォーム会議に参加した理由はなんですか？（複数回答可）

項目	回答数	%
面白そうだったから	8	25.8%
意見交換したかったから	10	32.3%
たまたま、誘われて	2	6.5%
これまでの図書館とは異なりそうだったから	11	35.5%
今後も利用・活動したいから	14	45.2%
その他	4	12.9%
回答者数	31	158.1%



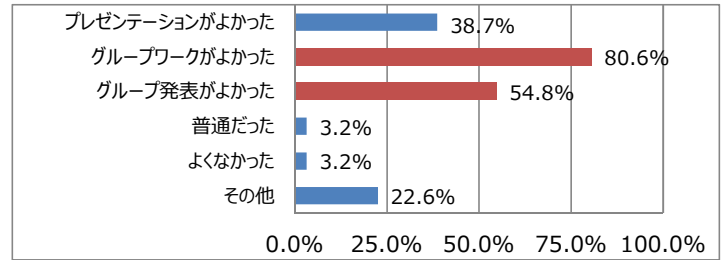
<その他>

- ・どういった人達が集まるのか興味があった
- ・良い図書館を作ってほしい
- ・ステキな図書館を作ってほしい
- ・どんな図書館がどんな所に出来るのか興味があります。

- ・「今後も利用・活動したいから」が4割を占め、次いで「これまでの図書館とは異なりそうだったから」が多かった。
- ・新しい図書館への期待感が参加理由となったと考えられる。

5. 今回のオープンプラットフォーム会議はいかがでしたか？（複数回答可）

項目	回答数	%
プレゼンテーションがよかった	12	38.7%
グループワークがよかった	25	80.6%
グループ発表がよかった	17	54.8%
普通だった	1	3.2%
よくなかった	1	3.2%
その他	7	22.6%
回答者数	31	



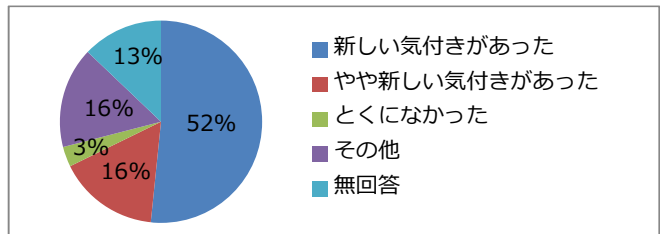
<その他>

- ・会議の進行の仕方。それと周りの人達が邪魔だと思えます。（CTB、市議会議員、市役所の職員）
- ・たくさん意見が出て、いろんな方の考えを知れた。
- ・いろいろな人の意見が聞けた。設計担当者に意見が言えた。
- ・否定しないということはよかった
- ・いろいろな人の意見が聞いて参考になりました。
- ・参加者がよく考えていた
- ・初めて会う人が多かったけれど、話題をふって話しかけてくれてとても楽しく濃い時間が過ごせました。

- ・「グループワークがよかった」が8割を占め、「グループ発表がよかった」も半数を超えた。
- ・グループでの意見交換の満足感が高かったことがうかがえる。

6. 今回のオープンプラットフォーム会議で、新しい気付きがありましたか？

項目	回答数	%
新しい気付きがあった	16	51.6%
やや新しい気付きがあった	5	16.1%
とくになかった	1	3.2%
その他	5	16.1%
無回答	4	12.9%
回答者数	31	



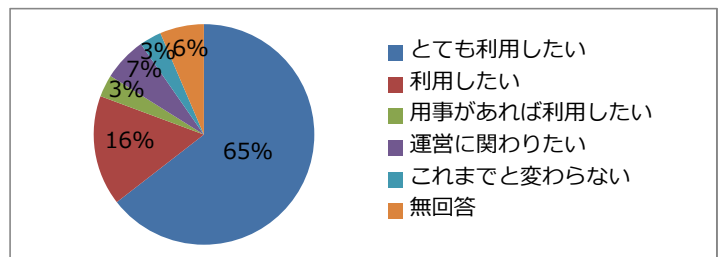
<その他>

- ・自分では欲しいと思うサービスも人には必要ない、またはその逆もあり、万人に受け入れられる図書館はできないと感じた。
- ・同じ思いの人がたくさんいた。
- ・すべてのグループから足湯が出たのはびっくり
- ・本の存在とそこから発する興味を図書館の場でどのように表していくかが難しい
- ・図書館は、1人も取り残してはいけない

- ・「新しい気付きがあった」が半数を超えた。
- ・グループワークを通して、自分とは異なる意見への気付きがあったと考えられる。

7. 本日参加されて、これから図書館を利用してみたいと思いませんか？

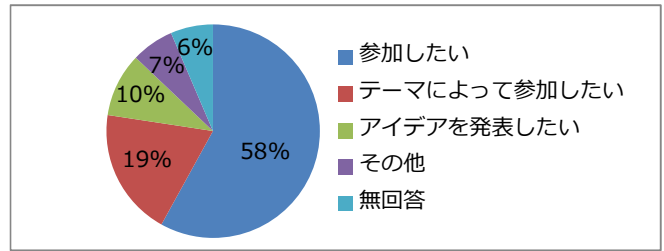
項目	回答数	%
とても利用したい	20	64.5%
利用したい	5	16.1%
用事があれば利用したい	1	3.2%
運営に関わりたい	2	6.5%
これまでと変わらない	1	3.2%
無回答	2	6.5%
回答者数	31	



- ・「とても利用したい」「利用したい」を合わせて、8割を超えた。

8. 今後もオープンプラットフォーム会議に参加したいですか？

項目	回答数	%
参加したい	18	58.1%
テーマによって参加したい	6	19.4%
アイデアを発表したい	3	9.7%
その他	2	6.5%
無回答	2	6.5%
回答者数	31	



<その他>

- ・時間があれば参加したい
- ・年代別に分けておこなった方が意義があると思います。

- ・「参加したい」が半数を超えた。
- ・これを機に、図書館整備への関心や参加意識が高まったと考えられる。

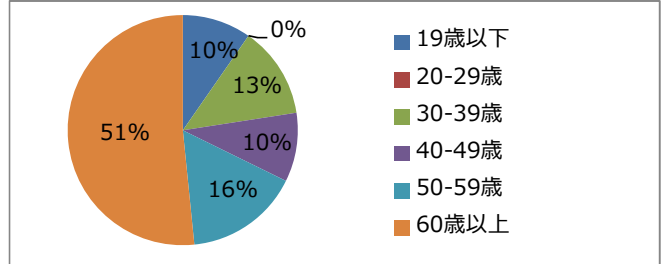
9. その他、新図書館整備事業やオープンプラットフォーム会議に対するご意見等、ご自由にご記入ください。

- ・色々の世代の方たちの意見がきけてとてもよかったです。ただただ楽しかったです。一つでもみんな意見が実現する図書館であるといいなあと思います。
- ・多種多様な立場の方から、たくさんの意見をきけてよかった。
- ・本設計前に当事者部会（事務局注：障害者自立支援協議会当事者部会）等メンバーを集め、現実的な意見をだせる場をお願いします。
- ・別府の図書館の方向に近づける内容、具体的な準備について
- ・民と官の場の分け方
- ・たくさんの意見が聞けておもしろかったです。図書館の基本的な機能が十分にある図書館になってほしいと思います。
- ・本日参加の方で、現在図書館を利用している人は何%だろうかと思った。役所の方も含め、たぶんかなり少ないと思う。絵空事というか、外見だけにこだわってイメージを広げている気がする。現利用者の生の声を聞く、出せる機会があればよい。キッチンスペースは不要でしょう。図書館に作る意味がわかりません。
- ・豊かな蔵書構成を作るためには、本年度から（早急に）選書をしてほしい。開館まぎわに選書をする、業者まかせになってとんでもない本を買わされてしまう。（信者のための選書）各分野の基本図書、レファレンスブックなどに必要な図書を良く選んで開館にむけて準備してほしい。その為にも専門職の採用を急いでほしい。
- ・だんだん具体的になっている会議ですが、もっと障がい者やお母さん方、学生の生の声の聞きとりをされた方がよいと思います。
- ・多機能トイレを作ってほしい。自然エネルギーで運営する。国産木材を使って建設してほしい。
- ・人が集まりやすい、興味をかき立てる環境の一部であることを望みます。図書館に来たけれど…と、ついでにのぞいてみたくなる施設をまとめたいですね。外も内も人がゆったりとした気分で過ごせる場所づくりも考えて…。
- ・知る場所、知り合う場所、知らせる場所として情報ターミナル的存在であってほしい。
- ・世代、家庭環境、就業の状況などで考えに違い・開きがあると思いました。どんな人でも「行ってみよう」と思える図書館をぜひおねがいします。そのために市民にどのような意識を持ってほしいのか教えてください。
- ・計画の段階から市民参加させることは、その後の事業を進める際に必ず役立つと思われます。願わくば、スケジュールの消化に終わらず、市民の為の施設なのだから、市民と共に創り上げてゆく姿勢を切に望みます。そして、夢や希望や理屈が上滑りして、利用者の少ない（魅力のない）施設にならない様、企業感覚を持って、より良い施設を創ってください。皆さん、とても期待しています。
- ・図書館におとずれる人が利用者であり、参画者であるので、give&takeができる場所であってほしい。
- ・新しい図書館が出来た後、市民がひきつづき意見を出せる場、運営に参加できる場があったら
- ・"本をたくさん置ける"基本だと思っている。情報を発信したり、受けたりする基地です。
- ・それぞれの立場・世代によって求めるものが違い、楽しかったです。
- ・学校でアンケートをとってみたり、学級で話し合ったり、色んな意見を出し合いたい。

10. あなたの年齢・性別・居住地を教えてください。(該当項目の1つに☑)

年齢

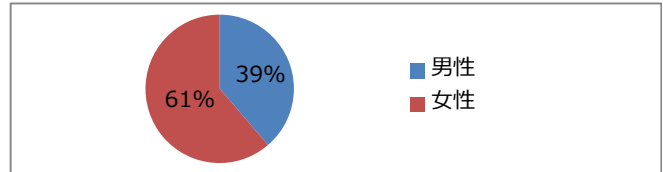
項目	回答数	%
19歳以下	3	9.7%
20-29歳	0	0.0%
30-39歳	4	12.9%
40-49歳	3	9.7%
50-59歳	5	16.1%
60歳以上	16	51.6%
小計	31	100.0%



- ・60歳以上が半数を占めた。
- ・20代の参加がなかった。

性別

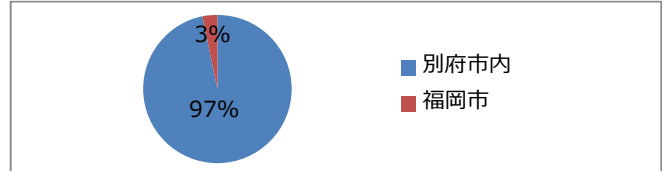
項目	回答数	%
男性	12	38.7%
女性	19	61.3%
小計	31	100.0%



- ・男性より女性ほうが多かった。

住所

項目	回答数	%
別府市内	30	96.8%
福岡市	1	3.2%
小計	31	100.0%



- ・市内からの参加者がほとんどを占めた。